週間国際経済2017（9）　№94　　03/23～04/02　　金俊行（きむじゅねん）

03/23・トランプ政策陰る期待　円一時110円台　日経平均414円安　＜１＞
・中国、国有企業の再編進む　原発2社を統合へ　中央企業100社割り込む　＜２＞

03/24・アジアインフラ投資銀（AIIB）加盟70か国・地域に　アジア開銀を上回る＜３＞

03/25・オバマケア代替案撤回　米政権、採決を断念　共和党の分断露呈　＜４＞＜５＞
税制改革不透明に　NY株7日続落　トランプ政策に議会の壁

03/26・EU、ローマ宣言採択　統合60年　英なき構想、揺らぐ結束　＜６＞

03/27・日経平均、一時330円下げ　1万9000円割れ　円上昇、110円台前半
・ドイツ州議会選挙　与党が圧勝　国政選挙の前哨戦で先制

03/28・国連核禁止条約交渉　日本は不参加「保有国の関与必要」
・NY株8日続落　5年8か月ぶり　「トランプ相場」失速

03/29・温暖化規制緩和へ署名（28日）　トランプ氏が大統領令　＜７＞
支持率下落止まらず36%　政権浮揚に苦肉の策

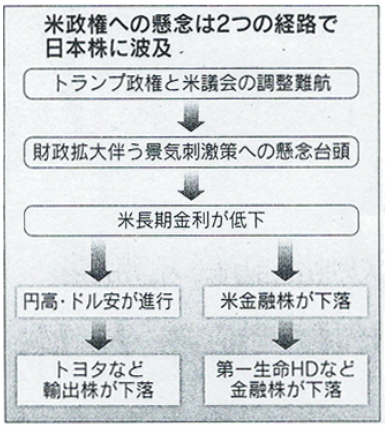
03/30・英、EU離脱通知（29日）　2年の交渉始動　貿易協定など難航必至
なお世論分断　2国間FTAに活路

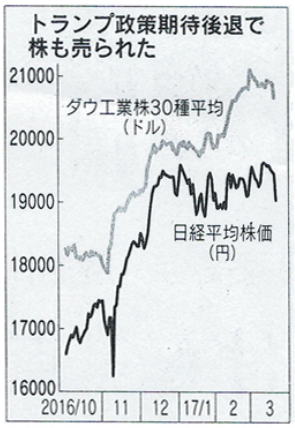
03/31・米中首脳初会談へ　来月6日、7日（フロリダ）　北朝鮮・通商を協議
・金正男氏遺体、北朝鮮へ　マレーシアが引き渡し合意
・朴前大統領を逮捕　韓国検察、収賄容疑など

04/01・金融市場、日銀の独断場　価格形成にゆがみも
国債保有400兆円突破（市場の4割）　株式、最大の買い手に（16年度購入額5.6兆円）
・米物価指数2.1%上昇　2月、FRBの目標超え
・米、NATOに「適正負担を」　国務長官が外相理事会参加
GDPの2%以上　国別の計画求める
・トランプ相場3月一服　NY株149ドル安　5カ月ぶり下落
長期金利下落　トランプ政策の実行力に対する不透明感拡大

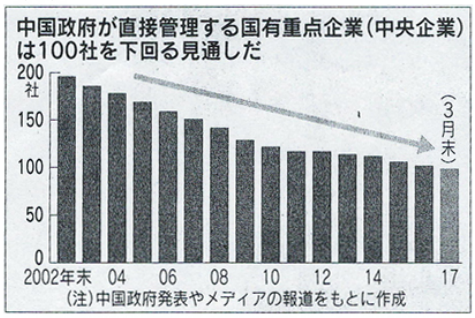
04/02・米、不公正吠え益に強攻策　大統領令（31日発令）　内政失策の挽回狙う
商務長官、日中独を名指し　90日間の調査　制裁関税など辞さず

＜1＞





＜2＞

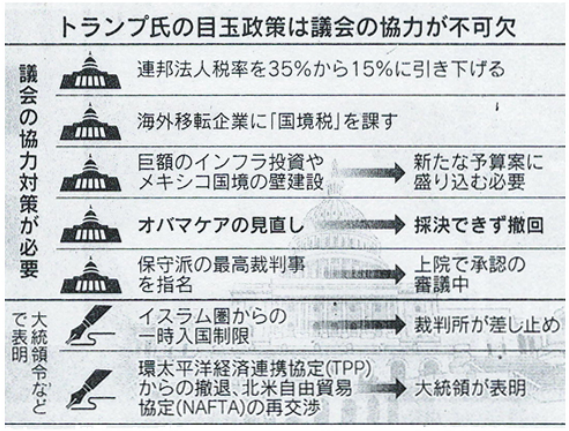


＜3＞

AIIBメンバーは
13増えて70カ国・地域に

新規参加	主な既存加盟国
カナダ	中国
ベルギー	インド
エチオピア	韓国
ハンガリー	英国
アイルランド	フランス
ペルー	ドイツ
スーダン	イタリア
ベネズエラ	ロシア
アフガニスタン	オーストラリア
アルメニア	ブラジル
フィジー	
香港	
東ティモール	

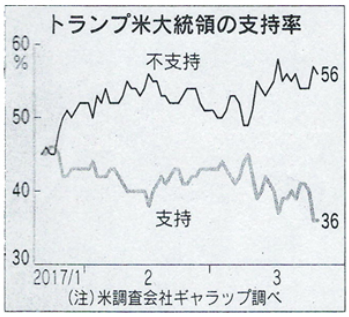
＜4＞



＜5＞

▼オバマケア　オバマ前大統領が推進した医療保険制度改革法の通称。米国には国民皆保険制度がなく無保険者が約5000万人いるとされた。2014年から最低限必要な民間医療保険の加入を原則として義務化した。政府が補助金を支給し新たに2000万人超の低所得者が保険に加入した。一方、健康状態が良くない加入者が増え医療保険会社の収支が悪化。自力で医療保険に入っていた中間層の保険料が上昇する問題も起きた。

＜6＞

▼ローマ条約　現在の欧州連合（EU）の礎を築いたとされる基本条約。1957年にフランス、西ドイツ、イタリア、オランダ、ベルギー、ルクセンブルクの6カ国がローマで調印した。「欧州諸国民の絶えず一層緊密化する連合の基礎を確立することを決意する」と欧州統合の実現をうたった。ローマ条約は農業、貿易、運輸などの分野で加盟国が共同歩調をとることを定め、最終的には域内の人、モノ、資本、サービスの自由な移動の実現を目標に掲げた。67年にはローマ条約の理念に基づき、欧州石炭鉄鋼共同体（ECSC）など3機関が合体してEC（欧州共同体）が発足。現在のEU発足への足がかりを築いた。

＜7＞